

松戸北ロータリークラブ会報



「四つのテスト」 言行はこれに照らしてから

- 1・真実かどうか
- 2・みんなに公平か
- 3・好意と友情を深めるか
- 4・みんなのためになるかどうか

例会出席率 78.1%

第2373回 例会 2022年12月7日(水)

- | | |
|--------------------------|--|
| ■国際ロータリー会長 シェンファー・E・ジョンズ | ■例会日 - 毎週水曜日12:30より (第1例会18:30) |
| ■第2790地区ガバナー 小倉 純夫 | ■例会場 - 流山市前ヶ崎717「柏日本閣」 |
| ■第13Gガバナー補佐 高橋 竜一 | ■事務所 - 松戸市八ヶ崎1-11-13 サンライズハイム101 |
| ■松戸北ロータリークラブ会長 大川 高明 | ■TEL/FAX- 047-711-5950 / 047-711-5910 |
| ■松戸北ロータリークラブ幹事 大塚 精一 | ■Web/Mail- www.rc2790-12.jp / kanji@rc2790-12.jp |

WEEKLY REPORT

<第2373回 例会プログラム>

司会 野澤新之助会員

12:30	例会開始時まで各自食事	
12:50	点鐘 ロータリーソング静聴 【♪君が代 奉仕の理想】	大川高明会長
12:55	会長挨拶・報告 幹事報告	大川高明会長 大塚精一幹事
13:00	新入会員卓話	岡本真理子会員 佐久間音弥会員
13:25	【委員会報告】	
	■社会奉仕委員会 本日の社会奉仕基金発表	野澤新之助委員長
	■ニコニコ委員会 本日のニコニコ発表	小林 弘委員長
	■出席親睦委員会 出席率発表	平田洋一委員長
13:40	点鐘	大川高明会長

<会長挨拶>

大川高明会長

会長挨拶 皆さんこんにちは。だいぶ寒くなりましたがお体には充分注意してお過ごしください。今年度はコロナの影響による例会中止が有りませんでした。今後もコロナが落ち着いて例会、ロータリー活動が出来ることを祈ります。サッカーワールドカップ、日本代表残念でした。にわかサッカーファンの私でしたが感動をもらい楽しい時間でした。今後の彼らの活躍に期待したいと思います。ちなみに日本に勝ったスペインもPKでモロッコに敗退しています。さて、今月は「疾病予防と治療月間」です。誰にとっても「健康であること」は何より大切。でも、基本医療を受けられない人は世界で4億人と言われています。質の高い医療を受ける権利はすべての人にあると、私たちは信じています。世界で数百万人が病気によって苦しみ、貧困を強いられています。ロータリーが疾病の予防と治療に力を注ぐのは、このためです。病気の蔓延や医療不足に悩む地域社会に、仮設クリニックや献血センター、研修施設をつくり、医師と患者と政府が協力できるインフラを設計するなど、世界中のロータリー会員は、人びとがより良い医療を利用できるよう支援しています。マラリア、HIV/エイズ、アルツハイマー、多発性硬化症、糖尿病、ポリオなど、人びとを苦しめる病気の予防・治療や患者の支援に当たっている会員も大勢います。衛生教育のほか、無料の定期健康診断や眼科・歯科検診も行っています。ロータリー財団は、世界各地のプロジェクトや活動に補助金を提供しながら、疾病の予防と治療に力を注いでいます。ロータリーによる活動の例としては きれいな水の提供：ガーナでは、他団体と協力して国内全人口の80%以上にきれいな水を提供し、ギニア虫感染症を予防しています。HIV感染の減少：リベリアでは、妊娠初期の女性たちへのHIV検査を支援しています。2年間でHIVの母子感染を95%減らすことをめざして、出産前ケアを推進しています。ポリオの根絶：ポリオ（小児まひ）を世界から根絶する活動で、大きな役割を果たしてきました。懸命な活動により、世界のほぼすべての国からポリオがなくなっただけでなく、エボラ出血熱などのほかの疾病の追跡システムにも活用できるインフラが構築されました。

WEEKLY REPORT

<ニコニコ委員会>小林弘委員長

吉田俊一会員

今度孫の新が湘南ベルマーレとプロ契約をしました。(3年)

これがスタートなので応援したいと思います。

皆様もよろし申し上げます。



◆特徴

左足から繰り出される高い精度のキックが武器。また運動量が豊富で攻守においてタフに戦える選手

【コメント】

この度、2023年シーズンから湘南ベルマーレに加入することになりました吉田新です。

プロサッカー選手は幼い頃からの夢であり、湘南ベルマーレという歴史と伝統のある素晴らしいクラブでプロのキャリアをスタートできることを大変嬉しく思います。

いつも支えて下さった指導者の方々、また両親、仲間には感謝の気持ちでいっぱいです。特に祖父には小さい頃からサッカーの練習の送迎をしてもらい、いつも励ましてもらっていました。今も87歳でゴルフをしている姿には勇気づけられています。その祖父に、湘南のピッチに立つ姿を見せ笑顔を届けるためにも、精一杯努力し、湘南を代表するような選手になれるよう頑張ります。

自分は左足のキックを武器としているのでその技術を活かしてベルマーレの力となり、サポーターの皆さまと勝利のダンスを踊りたいです。

ファン・サポーターの皆さま、応援よろしく申し上げます。

＜卓話＞佐久間 音弥会員

皆さんこんにちは

先日は、歓迎会を開いてくださりありがとうございました。

皆様のお顔、お名前、ご職業を覚える大変良いきっかけとなりました。

これからもロータリーでの活動を頑張っていこうと思います。

私は4年前に今の仕事を始めたばかりです。

以前は飲食店に勤めており、お酒を作ったり、お客様とお話をしたりとたいへん楽しくやらせていただきました。ところがちょっとした問題が発生しました。

両親、妹が病気となり家で仕事をしないといけない状況になりました。

父が難病、母が癌、妹が脳腫瘍となってしまいました。

さらに家に泥棒に入られるなど、不幸なことが連続で起こりました。

当時は会社の面接を受けて勤めることが決まっていたのですがキャンセルして家で仕事ができないかと考えました。

そこで家で出来る仕事がないかと探したところホームページ制作の仕事がありました。

必要性から家でホームページを作る仕事に就くことになりました。

4年前はコロナは流行ってはいませんが不景気であり、どうやって自分の事業の商品・サービスを売っていくことができるかが最大の課題となっておりました。

現在もそうだと思いますが、当時は起業した人の会社や事業は5年以内に倒産する確率は8～9割と高くなっていました。

そしてその倒産の原因は商品サービスが売れないからでした。

です。商品サービスを売っていくことを最大の課題・目標として、どのように自分の商品・サービスを売っていったらよいかを考えなくてはならない状況でした。

解決方法としてまず本屋にいきました。

本屋のビジネス書にある、有名な上場企業の社長さんの本を見ました。

たいへん興味深い内容であったものの、モノやサービスをどうやって売ったらいいのかということを書いておりませんでした。

さらに本屋さんで読んでいくと、マーケティング関連の本を発見しました。

そこで自分の商品サービスをよく知り、分析することが大事だということがわかりました。

自分のホームページの特徴として商品サービスが高額であることがわかりました。

マーケティングにおいて高額な商品売るにはステップ式で売るのが基本だと書かれていました。

ステップ1としてパンフレットなどを見て興味を引く。

ステップ2として家や車の場合はモデルハウスや、試乗してもらう。

ステップ3として実際の商談に入る。ということを行うことが良いのではと書かれておりました。

またマーケティングの本ではSWOT分析を行った方が良い、ということも書いてございました。

SWOT分析とは事業の方針などを決定する分析で用いる方法です。

S:Strongは強みのことで自分の事業に強みがないので強みを作る必要があると気づきました。

W:Weaknessは弱みのことで自分は事業に対して知識や技術、お金がないということに気づきました。

O:Opportunityは機会のことで私には外部のビジネスチャンスがないということに気づきました。

T:Treatは脅威のことで少なくとも松戸にはホームページ制作のライバルが64社あることに気づきました。こういったSWOT分析をしたことで整理でき、眺めた結果から「ただ」で売ってしまうということを思いつきました。

ただで売るということはデメリットが多いのですが実はメリットも多くありました。

メリットとして実績ができて、他のお客さんへのアピールができるようになった。

実績を作ることで車を売るときに試乗や家を売るときにモデルルームのような役割をし、商談がまとまりやすくなりました。現在はこういった実績を作ったおかげでホームページは順調に売れるようになりました。

SWOT分析は自分の考えを整理し、新しい発見をすることができます。

新しい事業を始めるときはSWOT分析などを行って事業をうまく軌道に乗せることをお勧めいたします。以上です。

ポリオ根絶の実現まであと少しです。最近ロータリーはポリオ根絶を含め健康への取り組みを向上させるため、携帯電話を活用しています。携帯電話やインターネットのテクノロジーは、これまで出来なかったことを可能にし、最終的にはポリオを撲滅する助けとなっているようです。具体的には地域社会の助産婦を含め、保健従事者は妊婦の経過を追跡しています。子どもが生まれると、健康記録を入力し、ポリオだけでなく、他のワクチンや保健・衛生上のニーズも記録され、これにより、マラリア、結核、インフルエンザのような感染病や、子どもの栄養不良や母体の健康状態もモニターされています。WHOの調べでは携帯電話の数は急上昇して世界で約70億人がもち、そのうち89%は発展途上国で使用されています。また、1日の生活費が1ドル未満の人でも、電話やテキストメッセージができるようになっているそうです。これによりリアルな情報が送られてくることにより素早い対応も可能になっているようです。松戸北ロータリークラブでは具体的な活動はしておりませんがロータリー財団への寄付を通じて「疾病予防と治療」に関与しております。会員の皆さまもこのことを理解し、今月の「疾病予防と治療月間」をきっかけとして世界の現実に目を向けましょう。このような情報を確認できるのが「My Rotary」です。松戸北ロータリークラブでは33.3%の12人がACCOUNT登録しております。(2790地区は32.7%)。登録していない会員の方は是非ACCOUNT登録しロータリー情報を確認してください。今年久しぶりに忘年会を実施する会社やグループが多くなりそうですが感染予防だけでなく、私自身の戒めでもありますが飲み過ぎには充分注意してください。

理事会報告 第1号議案 創立50周年記念式典予算について その他の支出についてはニコニコBOXより支出する。 →承認されました。

第2号議案 クリスマス例会について 日時 12/21日(水) 18:00～ 場所 柏日本閣 予算案について協議 →承認されました。 第3号議案 1月度プログラム変更について 1/11日(水) 夜間例会から昼間の例会に変更し、第7回理事会実施と諸事お祝い 実施。

1/18日(水) 新年会として夜間移動例会に変更。18:00から東漸時にて開催。

変更に伴いガバナー補佐訪問は2/25日(水)に変更。 →承認されました。

第4号議案 RAILAについて 日時 2/18日(土)～19日(日) 場所 岩井海岸 網元の宿 甚五郎 参加者含め検討中。

第5号議案 職業奉仕委員会フォーラム②外部講師例会(オープン例会)について 日時 3/8日(水)に実施予定 創立50周年記念式典が4/12日(水)に開催されるため準備等で1ヶ月前の実施は 難しいと判断し、5月か6月に実施で検討する。

その他報告事項 ①11/11日豊島会員に見舞金を届けました。

②に11/19日小金イルミネーション協賛金を届けました。

＜幹事報告＞

①大新春講演会開催のご案内小倉ガバナー、ロータリー研修委員長他 2023.1.14(土) 13:30案内開始TKPガーデンシティ千葉コンチェルトタイトル「いま、あらためてロータリーを考える」

②ロータリーレートについて 小倉ガバナー事務所より12月のレート 1ドル=138円

③ガバナー事務所年末年始休業のご案内 地区幹事長 織田信幸 2022年12月29日(土)から2023年1月4日(水)

④四日本大震災語り部プロジェクトのご案内 富津シティロータリークラブ会長 立石康之様 12月12日(日) 13:35～14:45 zoomの開催

⑤松戸商工会議所「令和5年新春賀詞交歓会」の開催について ～ライブ配信のご案内～ 松戸商工会議所会頭 待山克典 令和5年1月5日(木) 11:00～11:45

⑥六青森県津軽地方豪雨災害支援金のお礼と報告 国際ロータリー第2830地区ガバナー 田中常浩 以上幹事報告とさせていただきます。

<卓話>岡本真理子会員

改めまして、皆様こんにちは。千葉興業銀行の岡本です。

本日は、このような卓話の機会を設けていただき、ありがとうございます。先週、大川会長や大塚幹事からエールの言葉を頂戴いたしましたので、皆さまの期待に添える卓話ができるよう頑張りたいと思いますので、よろしく願いいたします。

まずは、簡単に自己紹介をさせていただきます。

私は、昭和56年生まれの41歳、生まれも育ちも鎌ヶ谷市の出身です。父（75歳）は福島県、母（永遠の60代）は長野県出身です。父は祖父の代（いわゆる戦時中）に船橋の行田で活動し、その後、中山競馬場付近へ引っ越しし、戦後そこで育ったと聞いています。母は父との結婚を機に千葉へ来たと聞いております。

きょうだいは3歳上の姉との2人姉妹です。姉夫婦には小学4年生の子供（甥っ子）がいて、間もなく思春期がきて嫌がられたりするかと思いますが、絶賛溺愛中です。

さて、ここから卓話の本題に入りますが、本日の卓話を引き受けるに当たって、どのような話をしたら良いか非常に迷ってしまい、いろいろ考えを巡らせました。

過去の支店長たちの卓話原稿を読み返すと、大体が金融関係の話をしていたのでこの手の内容は皆さん飽きているかと思い、私が学生時代から社会人の長年にわたり励んでいた剣道について、少し話させていただければと思います。

私は学生時代から学校での部活動のほか、35歳くらいまで鎌ヶ谷市剣道連盟で小中高大学生、社会人と共に日々稽古に励んでました。歴だけは非常に長いです。段は三段で昇段審査は保有段数分の年数が経ってから、実技、実技合格後に型、型合格後に筆記試験に臨み全てが認められて初めて段がいただけるシステムになっています。

そんな剣道ですがまず、皆さんは剣道についてどのようなイメージをもたれていますか？おそらく日本で古くから根付いている「武道精神」であり、特に男性陣は学生時代に「柔道」か「剣道」を授業で選択していて、「重い」や「痛い」、「臭い」といったイメージがあるかと思われます。

だいたい、そのイメージは男女関係なく間違っていないと思います。ただ、防具の手入れは大変ですが、ちゃんと手入れをしていればそこまで臭いませぬのでご安心ください。

余談ですが私が学生時代にニュージーランドとイギリスへ留学した時に現地の方々にもたれたイメージは「サムライ」でした。交換留学で我が家にか月ホームステイしたホストファミリーも、稽古に連れて行きましたが同様のイメージのようでした。

そもそも今の剣道のスタイルになったのは約200年前の江戸後期と言われています。江戸後期で有名な高杉晋作などが防具をつけて竹刀を持った姿で歴史書に載っています。それまでは刃のない真剣や、木刀でほぼ防具なしのスタイルだったようで、稽古姿というよりは甲冑姿で肖像画を残される武将が多かったのが、日本の歴史を学ぶとなると500年以上前の「サムライ」のイメージになるようです。

さらに余談ですが、「剣道で試合や稽古を行うとき、相手のどこを見てますか？」とよく聞かれます。私を指導していた先生曰く、「足」だそうです。足の向きや浮き具合で次の動きを読むことを指導されました。確かに段が上の方々に稽古をつけていただくと皆さん袴が長かったです。私もまねて少しだけ長めに履いてましたが、すり足なので転ぶことはありませんでした。逆に子供たちは怪我しないように足首まで上げてました。

ただし、目線を足下に向けていると次に重要な手の行動が全く見えなくなるので、目線は基本真つすぐ相手に向けてます。これを「遠くの山見て手前（対人）を知る」と教わりました。

またまた余談ですが、遠くの山としてみていた山を頂上から見たらどのように感じるのだろうかと思ひ、山に登ってみました。それは見事な景色で感動し、剣道と併用して山登りやハイキング、スキー、スノーボードにもはまりました。富士山にもかれこれ5回登ってみました。山は夫婦で好きなことなので、新婚旅行はオーストラリアのエアーズロックに登りご来光をいただく旅でした。今、エアーズロックは岩じゃないの？と思われた方がいらっしやると思いますが、そこはご愛敬でお願いします。

話を剣道に戻しますが、剣道は全日本選手権や世界選手権などもあり、「スポーツ」として世界へ広がっています。日本の剣道人口は一時より減っていますが、世界で見ると非常に増えています。昨今では日本のほかに韓国やフランスが強豪国として名を連ねています。

しかしながらフェンシングのようにオリンピック競技となることが今までありませんでした。その理由をまたまた先生に聞いたことがあります。理由は様々ありますが、完全なスポーツではないことが理由のようです。先に断っておきますが、私はスポーツ観戦が大好きです。

剣道には次のようなルールがあります。

1. 応援禁止
学生剣道だと応援したりしてますが、原則「がんばれー」などの応援は禁止です。試合中許容されているのは拍手です。
2. 雄たけび禁止
試合中に「ヤー」と相手との間合いを取るために声を出していますが、それ以外の雄たけびのような「ヨッシャー」や「ウォー」といった声出しや煽りは禁止です。
3. 技を決めた後の残心が必要

技は柔道でいうところの「一本」以外認められません。有効や効果などはなく、面なら「面あり」、胴なら「胴あり」と言った「心・技・体」がそろった一本を求められますが、この後の残心所作を行わなかった場合はその一本は取消されます。

過去に団体戦に出場した際、仲間が面を決めた後、自分を鼓舞するかのようにならぬガッツポーズをとったかのように見えました。相手に対し礼としての残心がないとの判断で取消となりました。

最後の最後まで相手に礼を尽くすことを求められる剣道では、試合が終わるまで背を向けることなく、相手と己と対峙することが求められているからです。

他にもありますが、ここ最近盛り上がっているサッカーなどと比べてみると一目瞭然です。スポーツとしての要素が少ないことが要因のようです。そこは残念ですが、武道としての精神は素晴らしいものがあり、指導して下さった先生たちと稽古の後、夜中まで剣道について話していたくらい大好きです。いつかまた復活できたらと思っていますが、眠っている防具が無事であるかと体に入るかが不安です。

以上ですが、余談が多く判りにくい面もあったかと思いますが、私からの卓話とさせていただきます。もう少し具体的な話をしようかとも考えましたが、そうするとあと2時間くらいは必要になってしまうので割愛させていただきます。

本業の銀行については、昨今様々な取組を行っているのも個別にご相談いただければと思います。

本日はご静聴ありがとうございました。